

暮らしの根幹を担う



地味ながら市民生活の根幹を担っている誇りを力に活躍する「計量仕事人、たち(事務所で角野所長を囲んで)」

大阪市計量検査所職員

計量という地味ながら市民生活や産業に不可欠の分野を担い、市内各地にある様々な「はかり」が正確かどうかの検査や、市場に出回る商品の内容量の表示が適正かどうかのチェックを続ける大阪府計量検査所職員。前号までに、同

シリーズ 港の仕事人

検査所のあらましや計量の基本を教えてもらい、実際の作業の様子も見てもらいましたが、最終回は、その活動の中でどんな難しい作業があるのか、またどんな苦労や喜びが感じられるのかを訊いてみました。



活躍する大阪市計量検査所の職員(右は東住吉区、左は大東市環境局鶴見工場での「定期検査」風景)

まずはベテラン職員の属片をピンセットで掴んで治村算人さん(三)。この仕分銅の中へ入れるのが難しい事に就いた動機を「計量検査所への配属は大直すことがよくあります。阪市事務職員の一般的な人事異動によるので、この点を残念ながら(笑)お答えしようがありません。納得(笑)。では仕事で特に苦労するのは？ はかりの検査はあまり世間では知られていないので、その必要性を納得して頂くことがまず大変です。技術的に苦労するのは検査に使う分銅の中に金属片を入れて重さを調整する仕事です。〇・〇一ミリの金

また、はかりに誤差が出ることはいないと考えられがちですが、やはり誤差が出るものは存在し、そのままだとお店やお客様のどちらかに損害が出ます。そういうことがないよう商売上の基本的な事柄としてははかりの検査が存在するわけですが、そんな根幹の部分を担当させて頂いていることに、やりがいを感じます。次に比較的新しい職員の藤野隆司さん(三)。仕事で特に苦労するのは？ はかりの検査で、はかり自体に問題はないのに誤差が生じる時、検査職員がその中の埃などを除いて検査することがありますが、個々のはかりの構造を熟知していないとそういったことが

市民生活支える喜び

「正確で当たり前」に誇り 計量モニター参加よびかけ

安易にできないので、その辺は難しいと感じます。逆に喜びや面白さ、やりがいを感じる分野は？ この職場に配属されるまでは、「商品の内容量やはかりは正確で当然」という認識でしたが、そうした正確さは、検査を行なうことが、地域行政を担う自治体職員として大変やりがいを感じます。最後に角野和夫所長(四月で定年退職)にお尋ねします。苦労されるのはどんな点ですか？ 職員の安全確保が一番気を遣います。特に年間八十八カ所に及ぶ所在場所検査(はかりのある現地へ出向いての検査)では大型分銅をトラックで運んだりクレインで上げ降ろしたりしますが、大変危険を伴いますが、大変危険を伴いますが、また比較的軽い「計量モニター」への参加です。毎年二十名ほどに、グラム表示の商品を当所のはかりで量って頂いたり、百貨店などの立入検査に参加して頂いたりしています(今年は六月一日に応募要領を発表)。これを通じて港区の皆様

喜びを感じますか？ 産地や原材料などは偽装問題などで注目されていますが、計量が取り上げられることはほとんどなく、正確で当たり前とみられています。が、そんな地味な部分で仕事ができることに誇りを感じます。特に立入検査で適正な計量を確認できた時など、消費者の利益を守れたという充実感に満たされます。



読者に呼びかけを「まず、計量検査所は港区にあるので、ぜひ気軽な見学をお勧めします。もう一つは「計量モニター」への参加です。毎年二十名ほどに、グラム表示の商品を当所のはかりで量って頂いたり、百貨店などの立入検査に参加して頂いたりしています(今年は六月一日に応募要領を発表)。これを通じて港区の皆様

地域の和いつまでも

入舟親睦会が長寿祝い旅行

「商店会は消えても地域」と誘ったところ「ぜひ行きたい」と意欲を示し、車椅子で参加。宴会では十八番の「荒城の月」を熱唱。「前四月二十九日に会員の長寿祝いを兼ねて日帰り旅行を楽しみました。昨秋に続いて二回目。有馬の温泉旅館に住んでいた奥野市議の夫・喜久子さんも同行。三十五歳から百歳まで総勢二十三人が、気の置けぬ間柄が醸すのんびりムードに浸りながら、温泉地の春を満喫しました。入舟商店会は昭和二十六年発足。月三回夜店が出るなど賑わいましたが、店舗減少で昨年四月に閉会。しかし、「交流の場が消えるのは忍びない」と翌月には同親睦会が誕生しました。森上行茂会長(七六)は「この辺は高齢者が自分たちで介護する家族が多いことを見ても分かるように、昔ながらの情が健在で、入舟温泉の石川忠秀さんら地域活動に熱心な方も多い。これから旧入舟町時代からの親睦の灯を点し続けたい」と話していました。



入舟商店会は昭和二十六年発足。月三回夜店が出るなど賑わいましたが、店舗減少で昨年四月に閉会。しかし、「交流の場が消えるのは忍びない」と翌月には同親睦会が誕生しました。森上行茂会長(七六)は「この辺は高齢者が自分たちで介護する家族が多いことを見ても分かるように、昔ながらの情が健在で、入舟温泉の石川忠秀さんら地域活動に熱心な方も多い。これから旧入舟町時代からの親睦の灯を点し続けたい」と話していました。

地域短信

花と緑の絵画コンで矢田君入賞 第十八回花と緑の絵画・ポスターコンクール(大阪市主催)で築港小五年生(当時)の矢田樹君の作品「町と森」が写真(築港在住の戸弘道さん撮影)が小学校高学年の部で佳作に選ばれた。約一万五千点の応募があり、七十点が



足の高さ 調整します! 気エネルギー療法 呼吸調整 松井整骨院 港区弁天4-10-26 ☎6572-1165

世界初! 気エネルギー療法 気導術 痛みをすばやく取る技術がある 痛心病美 快生堂 ☎6575-4118

体験の スッキリ感 e-PNF グローブマッサージ リンパの流れを良くし ツボもしっかり刺激! 痛みやコリにも効果大 各種保険取扱い 快生堂 ☎6575-5855

特定健康診査を受けましょう! 対象者の方には健診券が送付されますので、持参いただければ、無料で実施できます。 健診内容: 質問表・身長・体重・BMI・腹囲・診察・血圧・血液検査・検尿 日曜健康診断も実施中 次回は5月23日、6月27日(予定) 詳細はお問い合わせ下さい みなと生協診療所 ☎6571-5594